

管理指標数値の根拠

方針	番号	指標項目	単位	現況値	現況値の出展	中間値	目標値	算定根拠及び伸び率の根拠
方針1	1	合計特殊出生率 ※現況値は2008年～2012年の平均	単位無	1.11	宮城県所管データ	1.19	1.22	現況値は、国で公表している最新の数値を使用しており、2008年から2012年までの5年間の平均値としている。目標値は基本構想の将来目標人口に用いた合計特殊出生率から単純推計した、1.22とする。中間値は目標値に達するための中間値を採用。単位は国県の統計にも指定がないことから無しとした。
方針1	2	3歳児むし歯のない子供の割合	%	75	宮城県所管データ	80	90	3歳6か月児健診におけるむし歯の保有率。第2次みやぎ21健康プランの指標(H34)に合わせて最終目標値を設定した。
方針1	3	特定健診受診率	%	49.1	宮城県所管データ	55	60	国から報告される法定報告の数値を引用。現況値はH29年度のもので最終目標は国から出されている市町村国保の目標値を引用
方針1	4	メタボリックシンドローム該当者率該当者及び予備群	%	37.1	宮城県所管データ	30	23	国から報告される法定報告の数値を引用。現況値はH29年度のもので最終目標は第2次みやぎ21健康プランの県の目標値(H34)を引用
方針1	5	就労移行支援事業の利用者数	人	4	宮城県所管データ	6	8	「第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画」において、定めている目標と同一とした。
方針1	6	認知症サポーター養成講座受講者数（累計）	人	733	宮城県所管データ	1,300	1,900	2006年から町民を対象に随時開催している認知症サポーター養成講座受講者の延べ人数のこと。認知症サポーター養成講座受講延人数120人／年の増加。
方針2	1	農林水産業産出額	千円	268	○農林水産統計 市町村別農業産出額(推計) ○宮城県漁業協同組合仙南支所(山元)水揚実績	289	309	中間値・目標値は過去5か年間の収穫増加率等を考慮したもの。
方針2	2	雇用者数	人	3,398	経済センサス	3,700	3,700	現況値は直近の「H28経済センサス:町内事業所の従業者(雇用者)数(非農林漁業)」を使用。中間値までは現況値に震災後の増加率(2012～2017＝約10%)を用いて算出し、以降は人口減少社会を見据え現状維持を目標とした。
方針2	3	交流人口数(観光客入込数含)	人	550,000	町所管データ((仮称)山元町交流人口推計)	1,000,000	1,000,000	交流人口推計(中間報告)に基づき記載
方針2	4	新規転入者数 (移住定住支援補助金を受け転入した人数の累計)	人	640	町所管データ	990	1,230	新規転入者数とは、平成20年度から移住・定住支援補助金住宅取得奨励事業制度を利用した転入者数の累計。中間地、目標値とも震災後8年間の転入者に基づき算出した。
方針3	1	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(小学校6年生、中学校3年生)	%	小 85.2 中 72.8	町所管データ	小 87.0 中 75.0	小 90.0 中 78.0	現況値から、中間値は2%、目標値は5%増、若しくは、宮城の将来ビジョン(平成30年度版)目標指標で県が目標として定めている率のどちらか高い方を設定した。
方針3	2	「授業の内容がよく分かる」と答えた児童生徒の割合(小学校6年生、中学校3年生)	%	小 77.8 中 67.6	町所管データ	小 80.0 中 72.0	小 83.0 中 76.0	現況値から、中間値は2%、目標値は5%増、若しくは、宮城の将来ビジョン(平成30年度版)目標指標で県が目標として定めている率のどちらか高い方を設定した。
方針3	3	児童生徒の家庭学習をしている割合(小学6年生60分以上・中学3年生3時間以上/日)	%	小 63.1 中 9.1	町所管データ	小 65.0 中 11.0	小 68.0 中 14.0	現況値から、中間値は2%、目標値は5%増(宮城の将来ビジョンでは同一時間での目標設定なし)を設定した。
方針3	4	町民1人当たりの図書の貸出数	冊	0.37	町所管データ	0.47	0.57	宮城県では、「県民一人当たりの図書資料貸出数」となっているため、その指標に準拠。現況値から宮城県内図書室の平均に徐々に近づけるよう目標を設定した。
方針3	5	町民1人当たり社会教育・社会体育施設の利用回数	回	14.8	町所管データ	16.2	17.5	町民グラウンドや少年の森の拡張整備を予定しており、今後も利用者数の増加が見込まれる。
方針4	1	避難路整備による時間短縮率	%	5.2	町所管データ	17.4	17.4	避難路整備区間において、整備前後の移動時間を想定し、時間短縮率を算出した。なお、整備後の移動速度は10km/h上昇するものとした。また、新規区間の整備によって移動距離の短縮も考慮した。
方針4	2	人身交通事故発生件数	件	38	宮城県警察課資料	34	31	現況値から各10%減
方針4	3	定時定路線バスの人口当たり利用者数	人	1.6	町所管データ	1.6	1.7	山元町地域公共交通網計画における(令和4年)目標値が1.6人となっている。このため、中間値の数字を1.6人とした。なお、現状として利用者が微増傾向にあることから、本計画の目標値を1.7人とした。
方針4	4	デマンド型乗合タクシーの人口当たり利用者数	人	0.4	町所管データ	0.6	0.7	山元町地域公共交通網計画における(令和4年)目標値が0.6人となっている。このため、中間値の数字を0.6人とした。なお、現状として利用者が微増傾向にあることから、本計画の目標値を0.7人とした。
方針4	5	汚水処理人口普及率	%	82.8	町所管データ	87.8	93.0	汚水処理人口普及率とは、人口に占める下水道接続者数と浄化槽設置者数の割合のことを指す。今後の本普及率については、今後10年間の人口動向を見据え、また、下水道接続や浄化槽設置基数の現状を踏まえ算出を行った。
方針5	1	一人1日あたりのごみ排出量	g	914	町所管データ	800	700	後期行動計画における平成30年度の目標値が700gであった。しかし、以前として達成できていない現状を踏まえ、本計画における目標値を700gとした。
方針5	2	リサイクル率	%	22.8	町所管データ	27.5	30.0	後期行動計画における平成30年度の目標値が25.0%であった。現状、一般廃棄物のリサイクル率は目標の9割を達成していることや、平成31年4月からペットボトルの本格的なリサイクル化が実施されたことを踏まえた場合、今後、更なるリサイクルの向上が見込まれることから、本計画における目標値を30%とした。
方針5	3	審議会等への女性委員の登用割合	%	27.3	平成30年度宮城県における男女共同参画の現状及び施策に関する年次報告	28.5	30.0	法律・条令による審議会等(附属機関)【地方自治法第202条の3】における女性委員の登用割合。宮城県男女共同参画基本計画(第3次)の市町村目標値30%を目標値として、現況の維持、登用の増加を図る。中間目標は、目標値の中間の値(1.5%)の増加とした。
方針5	4	町税収納率	%	97.02	町所管データ	97.6	98.0	平成30年度決算において町税収納率(調定額に対する収納済額の割合)が97.02%(県平均97.53%)、うち現年課税分収納率が99.20%(県平均99.18%)滞納繰越分収納率が35.48%(県平均31.11%)と県内自治体の平均にあり、これを維持し継続するため本計画の中間目標値を97.6%、目標値を98%とした。